



図書室だより Vol.53



いつも、文化の森てんえい「図書室」をご利用いただき、ありがとうございます。

◆食欲の秋、芸術の秋、読書の秋!皆さんはどんな秋をお過ごしですか!
今月は、秋の夜長に読みたい本の特集です!!皆様のお越しをお待ちしております。

◆毎月、絵本を中心に読み聞かせを行っています。

10月の読み聞かせ会
18日(日)14時~15時



【森の美術館】



不義密通の汚名をさせられた、大身の旗本、青山玄蕃。俺の口から言い訳なんか出ることはない。が、切腹は痛いから嫌だと拒む。困り果てた上役は、蝦夷地への流罪を申し渡す。流人となった青山玄蕃は、若き押送人、石川乙次郎と奥州街道の旅を、まるで楽しむかのように進む。流人とはいえ元は旗本。はなから乙次郎の手に負える相手ではない。弱者に寄り添い、かたき討ちに立ち会い、生まれ故郷の水を飲んで死にたいという旅の女を、手を尽くし送り届ける。「武士ならば男ならば、おのれのことには二の次ぞ」という玄蕃に、押送人である乙次郎は別れがたいものを覚えるのだ。



【K・Sさんおすすめ】 『千年鬼』
西條奈加・著 徳間書店

小鬼は、山で弟を捜す民という女の子と出会い友だちになりました。小鬼は、民のために過去世を見せ弟を捜そうとしましたが、民は、過去世を見て人鬼になってしまいました。民のため、小鬼は自分の命を削り、過去世の術を使って千年ものあいだ民を守り続けました。これは、小鬼と民の穢れのない愛の物語りです。ラストは、何度読んでも涙がこみ上げてきて、しばらく余韻に浸ってしまいます。こころが疲れた時に読んでみてください。きっと、心にしみると思います。



【新着図書のお知らせ】

■ 文庫・一般・エッセイ・実用書 ■

『霊長類ヒト科動物図鑑』
『わるいやつら』上・下
『うちの執事に願ったならば』④⑤
『世界史を変えたパンデミック』
『空気を読む脳』
『コロナ黙示録』
『アンドロメダ病原体―異変―』上・下
『囚われの山』
『ヒポクラテスの試練』
『スーベニア』
『あふれる家』
『俺の残機を投下します』
『お父さんはチューバー』
『穏やか貴族の休暇のすすめ。』⑦⑧
『できない相談』
『中年の本棚』
『天才渋沢栄一』
『欲が出ました』
『認知症にならない29の習慣』
『イライラしたら豆を買いなさい』
『共感障害』
『過敏性腸症候群』
『まよいながら、ゆれながら』
『好きしか持たないモノ選び』
『ミツカンの”家計の味方レシピ”』
『ちょっとフレンチなおうち仕事』
『LIFETHEKO』
『「なす菜」のおいしい暮らしとレシピ』
『くるみの木の日々用品』

向田邦子
松本清張
高里椎奈
小長谷正明
中野信子
海堂尊
マイクル・クライトン
伊藤潤
中山七里
しまおまほ
中島さなえ
山田悠介
浜口倫太郎
峰
森絵都
萩原魚雷
星亮一
ヨシタケシンスケ
鎌田實
林家木久扇
黒川伊保子
鳥居明
中川ちえ
穴吹愛美
ミツカン
タサン志麻
柴咲コウ
石村由起子
石村由起子

■ えほん・児童書 ■

『いつかすべてが君の力になる』
『みつきの雪』
『絶滅危惧動物がわかる本』
『オオカミ王 ロボ』
『ないしょのオリンピック』
『きょうりゅうのずかん』
『ねこのこばん』
『うまれたよ！シテムシ』

梶裕貴
眞島めいり
今泉忠明
あべ弘士
もとしたいづみ
五十嵐美知子
いもとようこ
安田守



おすすめ本を書いてみませんか!

対象は文化の森てんえい『図書室』にある本です。
投稿文字数は200文字程度
掲載者にはお礼として**記念品**を贈呈致します。
皆様のご応募、お待ちしております。

